あおい通信 第221号

第221号 令和 5年10月1日
おでかけ専科デイサービス葵
編集委員会
練馬区大泉学園町6－9－21
電話 03－3978－0919

機能訓練を兼ねた外出レク強化
「牧野記念庭園」

まだまだ残暑厳しい日が続いておりますが、今月も精力的に外出をしております。

今回は大泉学園で今最も注目されているスポットと言える牧野記念庭園に外出してきました。

牧野記念庭園といえば今年の4月からNHK連続テレビ小説で放送されている「らんまん」の主人公のモデルとなった植物学者・牧野富太郎博士の邸宅の跡地として一般公開されています。

庭園には、約300種類の草木類が生育しており、それらのなかには奥様の名前から取った「スエコザサ」や、「ヘラノキ」などの珍しい種類の植物も数多くあり、それらの植物を見ながら1時間程かけてゆっくり散策しました。

また、牧野博士が実際に使われていた書斎と書庫も見ることができました。

昼食は木曽路で美味しいお料理を召し上がり、皆様楽しんでおられました。とても充実した外出になったのではないでしょうか。

東西南北

「想定外」。被災したり、ミスや事故等が起こったりしたときの会見で耳に入れることがある言葉だ。元々は予想だにしない出来事に対する率直な言葉だが、最近だと責任回避の免罪符として利用されているような気がする。ここでは「想定外」と述べられた出来事について追っていく。

9月8日の台風で、茨城県日立市の庁舎が浸水し、停電した。庁舎は震災の経験から災害に強い建物として建築されていた。これについて市長は、「想定外の出来事だった。」と述べた。それを聞いて、ああ、またかと感じてしまった。前述のように、日立市は東日本大震災でも被災している。そんな中で防災機能を強化して迎えた今回。防災機能の強化に甘え、想定までも甘くしていた部分もあったのではと思う。

また、「想定外」と聞いて思い出すのは、東日本大震災での東京電力の想定外発言だ。原発事故を起こした責任を問われた東京電力の旧経営陣は過酷な事故を起こしておきながら「想定外」を連発し、批判をあびた。これは危険性が指摘されていたのにも関わらず対策の見直しをしなかったことへの責任回避ともとれる表現の問題である。

災害以外では、先月の農林水産相の会見でも「想定外」が使われた。大臣は、「処理水放出に対する中国の禁輸措置は全く想定していなかった。」とのこと。処理を施したとはいえど一度は放射能汚染にあっている。それを放出することは一部の反発を招くおそれもあると予測することは可能なはずだろう。

私たちは多くの「想定外」を耳にしてきている。もちろん、すべての出来事が想定できるわけではないが、政治や行政に必要なのは専門家の予測をふまえたうえで、想像、対策する力である。「想定外と逃げるのは、政治家の資質がないと自らを認めるようなものなのではないか」という厳しい意見もある。人びとの安全な暮らしを守る立場として、安易に使って欲しくない言葉である。

K・ドラゴン

厨房より

こんにちは、キッチン担当の南静江です。

全くの素人でしたが、管理者の村上さんの一番弟子になり、調理の世界に入りました。

私が管理者の村上さんから教えて頂いた事は、「手を抜かず心を込めて、とにかく美味しいものを作って下さい」と言う事でした。人間の身体は食べ物で出来ています。そして美味しいものは、人を幸せにしてくれます。

これからも利用者の方々の気持ちに寄り添い、お声を聞かせて頂き、「今日のお昼ご飯は何だろう？」と昼食を楽しみにして下さるように少しでも美味しいものをご提供させて頂けるよう日々精進してまいります。

【今月の一品】
・メルルーサのソテー、バター醤油（メルルーサはニュージーランドなどで獲れる白身魚でヨーロッパ諸国で人気が高い魚）

駅弁紹介

金華さば棒寿司

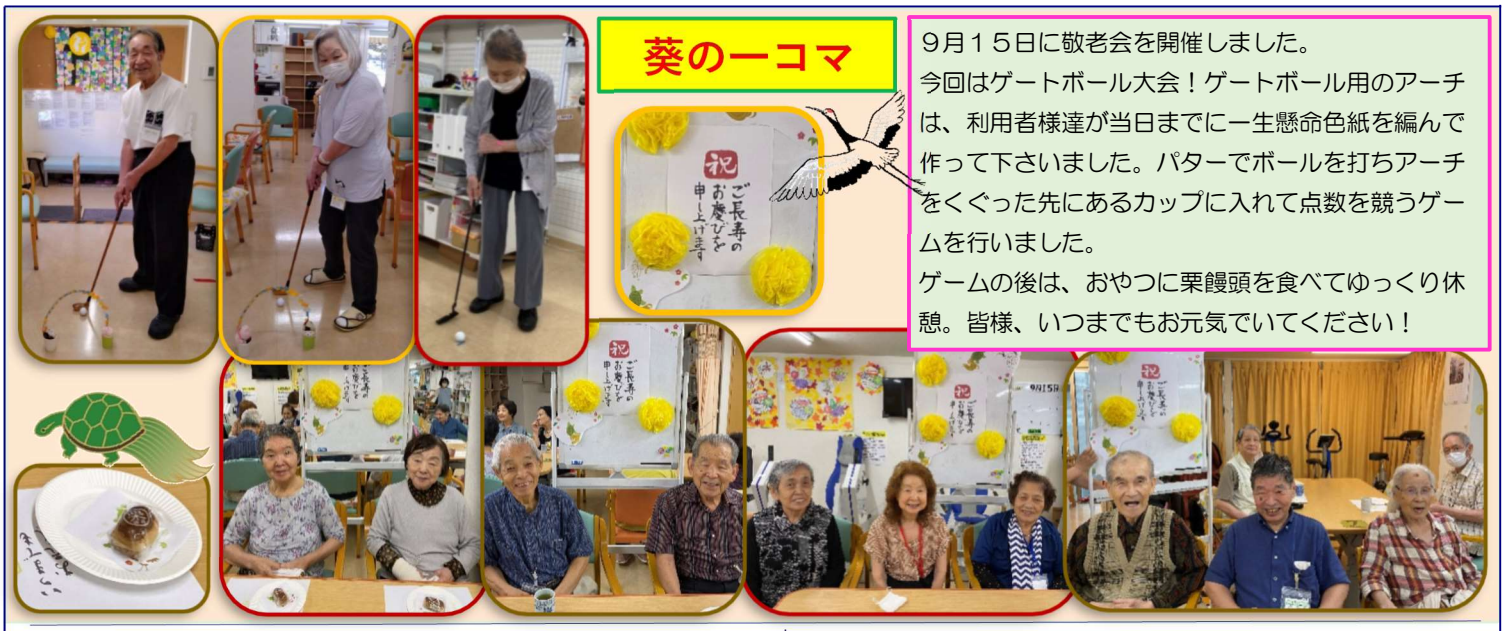
今回はJR東日本クロスステーションが製造し、東京駅などで販売されている、「金華さば棒寿司」を紹介していく。

宮城県石巻のブランド鯖の「金華さば」は、真鯖の一種である。一般に石巻市の金華沖で獲れた鯖のことで、通常の真鯖よりも大きく旨味が強いのが特徴である。11～12月の時期が旬で、脂ののりがほどよく、しつこくない美味しさで後味もさっぱりとしている。ほかの鯖とはまったく違う最高品質のブランド鯖だ。

「金華さば棒ずし」は、その金華さばを押し寿司にした駅弁である。ボリュームもあり、食べごたえがあることが特徴。その場で食べるお弁当以外にも、自宅用に持ち帰ってランチや夕食にしたり、お土産にしたりすることもできる。

前述したように東京駅のほか、上野駅などでも購入でき、代金は1個1550円（税込）である。

◆編集委員会より
「あおい通信」は皆様からの原稿を募集しています。
係員・村上



葵の一コマ

９月１５日に敬老会を開催しました。
今回はゲートボール大会！ゲートボール用のアーチは、利用者様達が当日までに一生懸命色紙を編んで作って下さいました。パターでボールを打ちアーチをくぐった先にあるカップに入れて点数を競うゲームを行いました。
ゲームの後は、おやつに栗饅頭を食べてゆっくり休憩。皆様、いつまでもお元気でいてください！

利用者さんの紹介コーナー

竹内　敏彦（火・木）

私は千葉生まれの中野育ちです。昭和11年7月生まれなので現在87歳になりました。
高校ではラグビーに励み、それ以外では柔道をやっておりました。
仕事は個人タクシーの運転手をしておりました。六本木や赤坂などの都心を中心に運転していました。
娘が3人おり現在は次女と同居をしております。孫は4人、ひ孫は3人おります。
趣味は海釣りです。生まれが千葉なのもありよく千葉で海釣りをしておりました。最近は寝ることも趣味になりました（笑）。
葵ではマット体操やマシンなど運動を頑張っています。

職員紹介

私は9月よりデイサービス葵に勤務しております出澤（いでさわ）聡子です。まだ仕事を始めて間もないですが、日々利用者の皆さんの元気さに驚きとパワーをもらい、刺激のある日々を送っています。
私は学生、社会人でラクロスというスポーツをしていました。今でも身体を動かす事が好きで、週に何回か筋トレをしたり、子供と一緒に体育館に泳ぎに行っています。
私は、昨年初級パラスポーツ指導員という資格を取得しました。そこで子供から高齢者まで障がいの有無に関わらず、全ての人が楽しめるスポーツについて学びました。スポーツをする事で、体力向上や運動機能維持など体にプラスな事が沢山あります。
皆さんが葵で運動したりレクリエーションで楽しい時間を過ごせるお手伝いが出来る様に、私も元気に頑張ります。これからどうぞ宜しくお願いします。

談話室

今年も暑い夏が終わった。まだ夏の面影も残っているが、今年の夏を振り返ってみようと思う。
コロナも終わらないまま越年して、6月に梅雨入り。今年の梅雨は雨も少なく短期間で6月の下旬には猛暑に突入した。
気象庁の発表では、東京都心で一日の最高気温が30℃以上の真夏日が連続して60日以上連続するという前代未聞の暑さを記録した。猛暑日の日数は22日、真夏日では84日を記録した。
そんな暑かった今年の夏だが、「夏の風」というのは、暑い夏に涼しさを感じさせる季語として古くから注目されてきた。
その夏の風にはさまざまな名前がいろいろある。昔の人が繊細な感覚で風に親しんでいたことがうかがえる。
中でも梅雨近くの風では、「黒南風（くろはえ）」や「白南風（しろはえ）」などがある。「黒南風」は、梅雨の初めの黒い雲を運ぶ南風のこと。「白南風」は梅雨明けの時期に吹くとされている。長くじめじめした梅雨から解放されて、同じ南風が黒から白に変わる、という感覚は分からないでもない。
俳人の河内静魚さんは面白い句を詠んでいる。
「夏風のぶつかってゐる帽子店」
すかっとした白い風が麦わら帽子を揺らすようすが浮かんで、海や山に駆け出したくなるような一句だ。
また、夏風の一つに「青田風」というのもある。文字通り田んぼを吹き渡る穏やかな風のことだ。しかし、都心ともなると一面に広がる田んぼというのは存在しない。夏が暑いというのは、もしかしたらこういう夏風を感じにくいことも要因の一つなのかもしれない。

ヨッチャン

人気温泉地「作並温泉」

◆有名温泉地めぐり◆

作並（さくなみ）温泉は、宮城県仙台市青葉区作並にある温泉である。
人口百万を超える都市・仙台市中心部から車で約40分とわずかな距離だが、深い森と清流に恵まれた別天地で、あおい通信No２２０で紹介した秋保温泉とともに仙台の奥座敷として親しまれてきた。
今から約千三百年前の奈良時代、行基上人が東北行脚の際、渓流の響きと共に聞こえた仏法僧の声に誘われて渓流に下りたところ、勢いよく噴き出す温泉の湯気を発見しその効能と湯浴みの仕方を広く人々に伝えたとされる伝説が残る。
湯治場としての開湯は江戸時代のこと。現在は4軒ほどの宿泊施設が国道48号や広瀬川に沿うように立ち、渓谷の眺めや渓流を望む露天風呂を名物にしている宿もある。
国道48号は山形と宮城を結ぶ重要なルートでもあり、山形県の山寺や蔵王観光のベースの宿泊地としても便利だ。
泉質は単純温泉で、ナトリウム・カルシウム－硫酸塩・塩化物泉。胃腸病、皮膚病、リューマチ、婦人病、脚気、火傷に効能がある。
旅館組合が作成した温泉街散策ガイドである「作並温泉ぽかぽか湯めぐり歩き」には、温泉街周辺の名所を巡るコースが記載されている。また、ガイドに協力している旅館のスタンプを集めることで、一軒無料で日帰り入浴を楽しむことができる。

広瀬川に面する旅館２軒